

栄八通信

武雄市議会だより (フェイスブックも) 始めました

http://ei-8.info/

第81号

R3年14710月発行

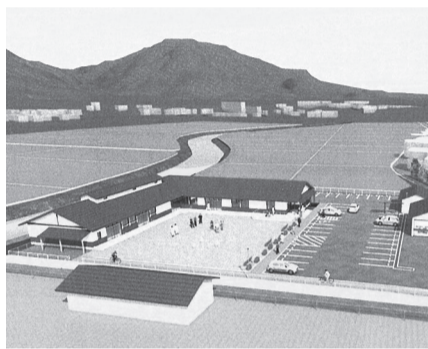


武雄市議会議員
宮本栄八
TEL・FAX 23-0750
携帯 090-5083-0793

ザックリ 説明 令和3年度予算の概要

令和3年新年度予算は約269億円。令和2年度当初予算は253億円で、16億円の6%増と、昨年度と予算レベルではほぼ同額と見える。しかし、こんなことはあまりないと思うが、令和2年度は、コロナ対策で、予算253億円が国の交付金など増額され、現在はなんと345億円になっている。

- 令和3年度主な事業の紹介
- 新野球場の建設 約15億円
- 朝日町公民館建設 約3.5億円
- 防災戸別受信器 2.7億円 (3年継続の今年度分)
- 武雄温泉駅南口整備 1.7億円
- 新幹線ハブ都市整備 1.4億円
- 市民課窓口業務民間委託
- 文化会館の活用調査
- ゼロカーボンへの協議費用
- 保養村整備の調査



朝日町公民館

国道34号 北方バイパス始動

今年度、いよいよ、北方中央交差点より、東側へ、旧北方幼稚園↓旧北方支所裏↓長崎街道↓佐銀近くの交差点までの道路整備に着工する。(5年間事業を見込む)

国は、市に対して、用地交渉を依頼している。市は今回「武雄市国道34号用地先行取得事業特別会計」を作り、令和3年約1億円を起債し、予算化して取り組む。用地取得と名はついていないが、建物等の補償なども含んでいて、費用は後から国が全額負担するので、金のことより、いかに地元地権者と合意を得るかが仕事。

一方、今回分かったことは、これまで、バイパスと現34号を繋ぐ連結的な整備から、バイパス整備になっていて、江北バイパスへは、南側農地ではなく、現道拡幅に



もう補正追加 令和3年度コロナ交付金 3億円の使い道

出たばかりの令和3年新年度予算だが、もう一回目の補正があり、約3億円の国の、コロナ対策交付金が付いた。市の使い方は、「ワクチン接種」のかりつけ医院の個別接種委託料に約1億円、集団接種に約5000万円を当てている。

特別会計競輪事業 GⅢ2回で250億円

令和3年度の競輪の予算額が、約100億円増の250億円になる見込み。スタンド等の改修前は130億円程度の売り上げで赤字は出ない程度で維持していた。改修後は、ナイターなど実施できるようになり、令和2年度は、ネットの購入も増大し、最終的には190億円の売り上げに補正。今回令和3年度予算が、250億円になったのは、元々、各競輪場が皆1回実施できる、開設記念GⅢレースが売り上げの約半分、あと、通常レースで売り上げる構成。

どうなる 武雄温泉駅周辺整備

来年秋季開業する、長崎新幹線に対応して、鉄道運輸機構が駅舎の南側の新幹線ホームなどを建設している。駅舎のデザインは、機構が提案した3案の中から、武雄市が選択したもの。「落ち着いた外観で、歴史を感じる低層」とのことで、一見和風を感じの外観で、私自身は、北口の東京駅風な大正モダン的な雰囲気とアンバランスとの気持ちだったが、発言せず。

市の計画では、今3月までに、南口整備の基本設計や実施設計が終了する予定だったので、それまで具体的な意見は言わず、見守っていた。しかし、昨年の11月頃に、それが期限通りになってない事が客観的に分かったため、最近急に以前の鉄道高架時の話し合いや議会を紹介したりして、もっと具体的な議論になるように動いている。

市は現在、新幹線の駅周辺整備に対し6部門176施策を立てているが、もう優先順位をつけて、早期に具体化するよう提案した。

- ① コンセプトの確定 (和風か洋風の統一感が重要)
- ② 交流センターの整備 (新設) 現在の駅舎北口の交流センターと、新センターの役割分担や展示内容の決定や整備
- ③ 駅広場の整備 南口の駅のイメージ図が何種かあるが、確定してなく、ひさしや停車場の位置の早期確定
- ④ 温泉情緒の創出 湯けむりや足湯などの温泉地としての整備
- ⑤ バスセンターの整備 以前より、乗り場がバラバラなバス乗り場の統一で利便性や地域観光発着の拠点整備
- ⑥ JRとの交渉 新幹線は全車止まるが、武雄で一時的に止まるが、割引きっぷが利用できるなどの交渉や、開通に伴い、嬉野間のJRバスの存続



アセット計画は 市内均衡ある発展を

人口減を見据えて、40年間で市の施設を30%減らす計画。まず10年間に8%を減らす計画を立てて、それを5年間前・後期に分けていく。その前期が、令和3年度が期限。市民の方で知る人は少ないと思うが、すでに北方西体育館は、廃止され売却も済んでいる。また、小楠の勤労者福祉会館も廃止され、シルバー人材センターは旧山内支所に移転、貸室利用については、機能を文化会館に統合するとなっている。ただ、文化会館の受け入れについては具体的な対応策はなく、今年度、文化会館の今後の整備について580万円を計画を委託。

一方、このアセット計画。建物の古さを基準としていて、北方町は、体育館・テニスコートなど廃止が多いので、私は面積の地域間均衡が必要と思うが、市は念頭にないとの答え。

六角川分水路4年後に完成か

前回、六角川整備計画、H24年から30年間の計画が令和元年の水害を受け、令和2年に一部見直され、六角川分水路計画が加えられていたことを紹介した。

計画書は約百ページあり、その2ページぐらいに加筆されている。国も市も、特に宣伝していないので、市の職員でも知らない人も多い。

改めて説明すると、大町町の被害を受けた、佐賀鉄工の近くで、六角川が大きく蛇行しているところを、現在の蛇行の部分は、残しながら新たに、直線の別ルートを整備し、大雨時に、新しく整備した河川から、ショートカットで下流に流すため、有明海の干潮時に多くの雨水が排出できると思われる。

そこで、大町町の建設課の河川担当者に、地元として頑張ってもらおうと電話すると予定地の場所の話、結局地理的には大町に近く、土地は白石なのだが、令和元年の洪水被害マップを見れば、武雄市

が一番恩恵を受ける状況。そこで、今議会、武雄市が六角川整備促進期成会などを通じて、積極的に動いてもらいたいと要望する質問をした。

部長は、国の武雄河川事務所に状況を確認したところ、既に予算がついているとの話で逆に驚いた。昨年夏に計画変更し、同じ年度に予算がつくなどあまり聞かない。そこで、後日調べると令和元年の水害で、国の激特事業350億円、5年間の事業があるが、その中に組み入れられていて、牛津川遊水池・六角河川道掘削に加えて分水路が残り4年間に整備されるので、大いに期待したい。



浸水範囲 内側の点線R元年、外側はH2年

新体育館の設計に防災用品搬入口

元々教育委員会の所管だったが、3年前企画部に、スポーツ課ができて、所管変えに。先の2年は私も担当の総務委員会に所属して猪村副委員長の提案で、三重県内の体育施設を視察し、少しでも役立てようと、委員会で意見を集約して担当課に提出もしていた。

その中でも、津市の体育館新設に当たり、防災拠点でもあることから、それに対応した、備蓄倉庫がスポーツ用具倉庫と同じ作りで整備してあり、食料はもちろんだが、災害用品が、台車でスムーズに広げられ、また、搬入は玄関から入れるのではなく、裏の搬入扉からトラック横付けで省力化してあった。

そこで、武雄市の新体育館についても、同様の防災スペースの確保を担当課に提案するも、新体育館は、現在の白岩体育館と北方西

武雄小の児童クラブ移転と格差への疑問

3月まで旧武雄保育所の建物で行われていたが、今4月1日より、小学校内のことばの通級教室(言語の課題を指導)と図工室・被服室を借用し、実施すると、3月の福祉文教委員会でも説明された。

理由は、旧保育所の建物が雨漏りをしていての理由で、それならそうと、以前から説明すべきでひと月もない中で意見や提案も言えない。

もともと私は、御船小との分離の時に、両校同数の児童数を目標という教育委員会がその後、特に対策をしないことを不満に思う。

せめて施設だけでも公平になるように武雄小の校舎の建て替えなどもいつてきた。ただ、児童クラブについては、御船小は専用クラブ室を3室保有している、不公平。市は、国が空教室の利用を促進しているというが、それは全児童を対象とした「放課後子ども教室」を行うためだ。

旧武雄市及び山内町のし尿・農排や浄化槽の汚泥は、コメリ武雄店北側にある武雄衛生処理センターを利用してはいる。

一方、旧北方町のし尿汚泥は白石・大町・江北と共同で杵東の処理センターを利用してはいるが、来年3月建て替えの完成を機に、武雄市は、同組合を脱退し、武雄市の処理場で北方町分を処理する方針。

杵東組合し尿処理費用5500万円削減へ

これに負担金約5500万円が不要になるので、行革効果は大。

ただ、日量1000トンの能力に對し、現状でも1000トンを受け入れてはいるので、余力がないとの意見もあり、私は一度処理した、浄化槽汚泥を処理場に入れず、脱水して処理業者に委託する方法を提案してなんとか組合脱退の実現を求めた。

結局は現在武雄衛生処理センターは平成25年に多額の交換の費用のかかる高度膜処理を止めて、

今議会三番話題の野球場の使用料2倍問題

令和3年度、約15億円の工事費がついて、いよいよ新野球場が着工する。

そこで今議会、新野球場の使用料金の条例改正があった。私は野球をしないので、最初ピンと来てなかったのだが、議員の質疑を聞く中で驚いたのが1時間あたりの使用料金が新野球場は2090円に定まる案件。

そのくらいなのかなと思っ

市民の一部に限られるので、応分の負担を求めたいとの方針。

そこでなぜ、現在の白岩球場は1時間あたり約400円が2090円になるのかだが、算出の基となっていたのが、運営を委託する指定管理料で、現在の白岩球場の稼働率が25%だが50%に増加させ、収入を増すも、委託料を約1000万円と想定し、それを利用者数で割り返せば、2090円になるとの計算によるとの理論。

今、白岩球場は武雄市体協に他の施設と合わせて委託しているが、球場分だけで1年50万円程度なので、新市民野球場も委託料を20倍にせず、予定委託料を、10000万円から5000万円にすれば、他市なみの料金で競争できると思う。

	収容人数	両翼	バックスクリーン	賃料/高校生	賃料/一般	賃料/プロ	営業時間
新野球場	423名	98m	122m	-	1時間当り 2090円	-	AM 5 PM 10
みゆき野球場	1500名	100m	125m	1時間当り 400円	1時間当り 800円	1時間当り 2800円	AM 7 PM 6
鹿島市民球場	937名	98m	120m	1時間当り 320円	1時間当り 660円	-	日の出 日没(9:30)

源為朝伝説 上峰と同時PRしては

最近上峰町が町内の鎮西山に山城跡があり、それを鎮西八郎為朝の拠点ではないかとのストーリーで、人気歌手のユニコーンが歴史好きとの縁で、コラボして、全国的に盛り上がっている。

この源為朝は平安時代、源義経の叔父にあたり九州に追放された時の若かりし時の話らしいが、我

新幹線複線化と掛橋踏切り改良

来年秋開業の、長崎新幹線、工事と同時に、高橋・北方・大町間のレールの複線化工事も行っている。

一方、フリーゲージ計画の時から、北方町の、小学校南の掛橋踏切が大雨の時に浸水するので、運休するのはどの心配があり、以前あった市議会の新幹線とまちづくり特別委員会が国会議員と共に陳情にも行ったことがあった。

現在、その掛橋踏切付近が整備



掛橋踏切付近の現状